

大田区立嶺町小学校 学校経営計画

令和4年4月6日

校長 吉藤 博和

☆嶺町小学校の教育目標

◎よく考え、すすんで学ぶ子（重点）

- 心やさしく、助け合う子
- 体をきたえ、元気な子

重点理由：「考える」には、学習だけではなく生活規範や健康保持等について考えることも含めています。一人一人が豊かに生きていくことを目指し、「考える」ことを大切にしていきます。

昨年度の学校評価における
本校の課題

- ・一人一人を大切にされた指導
- ・相談体制の充実

1 学校経営の基本理念

〈自信をはぐくむあたたかな学校〉

「おおた教育ビジョン ～豊かな人間性をはぐくみ、未来を創る力を育てる～」のビジョンⅠには「社会の変化に対応し、未来を創る力を育成する」が掲げられています。社会を取り巻く環境は激しく変化し、わたしたちの生活そのものにも大きな影響を与えています。今後、ますます複雑で予測困難な社会となっていくことが予想される中、このような時代を生きていく子供たちに求められるのは、様々な困難に対しても、自信をもって立ち向かい、解決に向けて異なる多様な他者と協働し、それぞれの状況に応じて最適な解決方法を探り、考え出し、取り組んでいく「生きる力」であると考えます。

今年度の目指す学校像を「自信をはぐくむあたたかな学校」としました。自然豊かな多摩の川辺と立派な校舎、あたたかな保護者・地域と熱心な教職員という教育環境に恵まれる中、様々な教育活動において、主体的・対話的で深い学びに向け、基礎的な知識・技能を定着させるとともに、一人一人のよさを大切にする心に心がけてまいります。よく考え、すすんで学び、取り組むことを通して、自分の存在が認められること、自分の活動によって何かを変えたり、よりよくしたりできることを実感し、自信をもってたくましく生きていく子供を育てていきたいと考えます。

2 嶺町小の学校教育

新学習指導要領が示す 3 つの資質・能力「生きて働く知識・技能」「未知の状況でも対応できる思考力・判断力・表現力」「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性」を育成します。

主体的・対話的で深い学びによる学力の向上【知】

- ・ 基礎的な知識・技能の確実な定着
- ・ 深い学びを目指した授業力の向上
- ・ タブレット端末等 ICT 機器の効果的活用
- ・ プログラミング教育及び外国語教育の推進
- ・ 地域教材を活かした学習の更新

人権尊重の精神と豊かな心の育成【徳】

- ・ 自己肯定感の育成・規範意識の涵養
- ・ 縦割り班活動等、交流活動の推進
- ・ 道徳授業の充実・特別支援教育の充実
- ・ キャリアパスポートの活用
- ・ 一人一人に応じた指導

スポーツに親しむ心の育成、体力向上と健康増進【体】

- ・ 体力向上全体計画に基づく一校一取組等の実践
- ・ 多摩川土手を含む外遊びの推進
- ・ 「早寝・早起き・朝ごはん」の奨励
- ・ 食育の推進
- ・ 手洗い、マスク着用等、感染症対策の徹底

サービスの厳正・安全管理の徹底・感染防止の徹底

魅力ある教育環境づくり【学校・教職員】

- ・ 不登校やいじめ問題への迅速・適切な対応
- ・ 校内研究と校内研修の充実
- ・ ICT 機器を活用した教育活動
- ・ 働き方改革の推進（会議等の精選、業務の最適化等）
- ・ 多摩川を活用した教育活動の継続
- ・ 講師・支援員との連携

学校・家庭・地域が一体となって進める教育【学校・家庭・地域】

- ・ 学校支援地域本部や PTO との連携による教育活動の充実
- ・ 日常的な保護者との積極的会話
- ・ 地域連絡協議会における意見交換
- ・ 地域や関係諸機関との連携の工夫
- ・ ホームページ等による情報発信
- ・ 適正な学校評価と工夫
- ・ 感染防止対策に関する協力依頼